

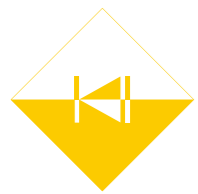
# △ KING ENGLISH

第二十四回

**トッピング編 (前置詞その2)**

応用と複合前置詞

10つのイメージ



## 第二十四回 トッピング編 (前置詞その2)

よく使用される前置詞

範囲前置詞を含めたやや使用頻度の低い前置詞 10 個

1. 範囲+方向 (into, onto)
2. 範囲+位置 (inside, outside)
3. 前横後 (in front of, by, behind)
4. 上下 (above, below)
5. 通過 (across)

- POINTS ▶▶▶
- V と組み合わせたり V を自動詞にする。
  - S の前にくると前置詞節になる。
  - 複合前置詞は両方のイメージを持つ。

### 1. 範囲+方向 (into, onto)

- in, on の範囲と to の方向のイメージを持つ。
- in, on の範囲に対象が向かっていくイメージ。

### 2. 範囲+位置 (inside, outside)

- in, out の範囲と side の位置のイメージを持つ。
- in, out の範囲に対象が位置している、置かれてる。

### 3. 前横後 (in front of, by, behind)

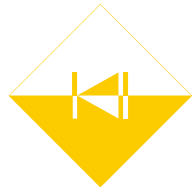
- 位置を表す前置詞。
- トッピングされている品詞を基準に前横後を指す。

### 4. 上下 (above, below)

- 位置を表す前置詞。
- トッピングされている品詞を基準に上下を指す。

### 5. 通過 (across)

- 通過を表す前置詞。
- 通過の捉え方は話し手の視点が基準になる。



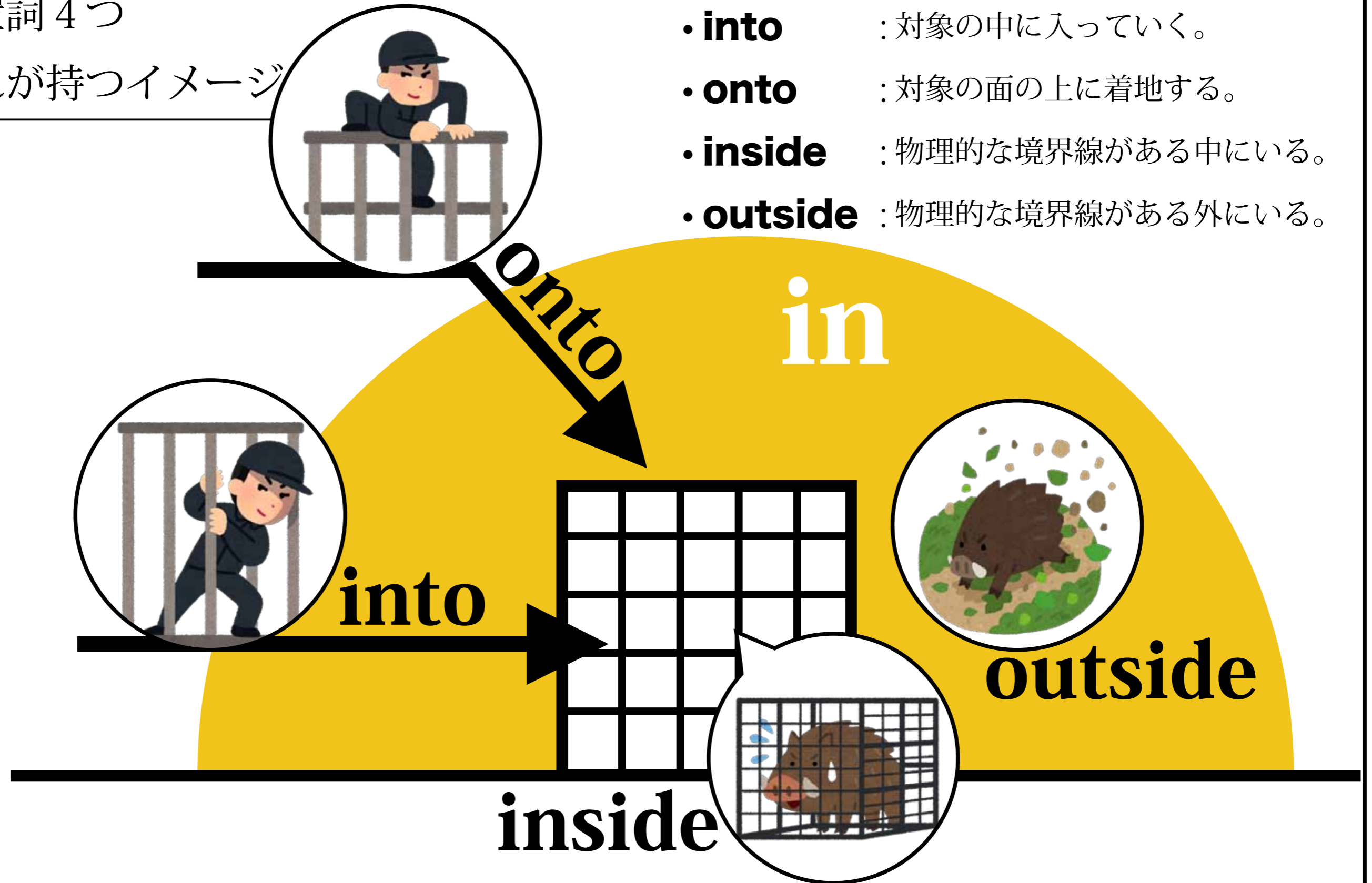
## 第二十四回 トッピング編 (前置詞その2)

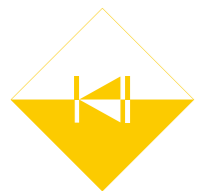
### 範囲を含む複合前置詞

- POINTS 》》》
- V と組み合わせたり V を自動詞にする。
  - S の前にくると前置詞節になる。
  - 複合前置詞は両方のイメージを持つ。

### 複合前置詞 4 つ

それぞれが持つイメージ



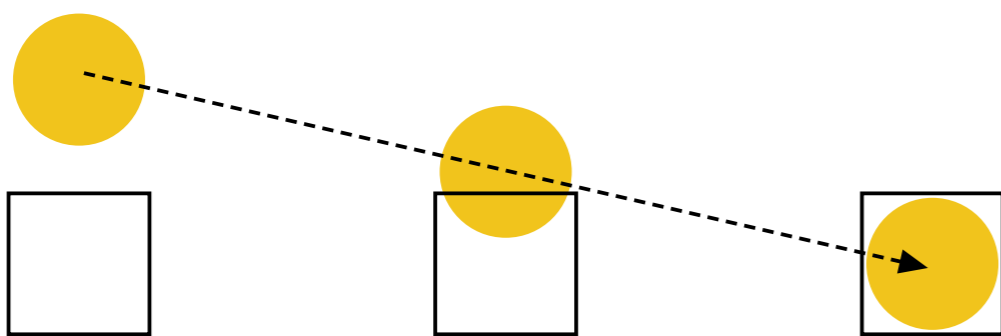


## 第二十四回 トッピング編 (前置詞その2)

### 範囲を含む複合前置詞

## into

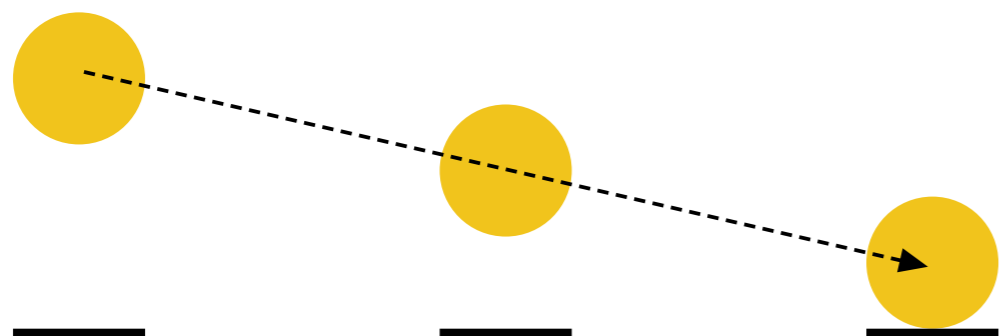
1. 対象物が徐々にその空間に近づいていく。
2. 最終的にその空間の中に入るイメージを持つ。



- My son fell into the water.
- He and I decided to go into business together.

## onto

1. 対象物が徐々にその面に近づいていく。
2. 最終的にその面のみに到達するイメージを持つ。

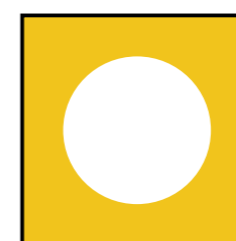


- The dog jumped onto my knee.
- He glue the label onto the notebook.

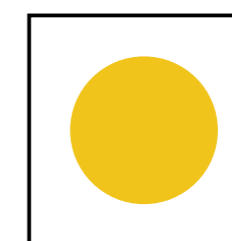
- POINTS ▶▶▶
- V と組み合わせたり V を自動詞にする。
  - S の前にくると前置詞節になる。
  - 複合前置詞は両方のイメージを持つ。

## inside

1. 何かのモノが別のモノの内側に入っている感覚を持つ。
2. in よりも物理的な境界線が強調され、入れ物に着目する。



**in**



**inside**

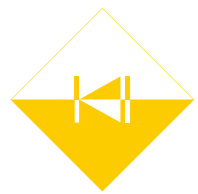
- She put a textbook inside the locker.
- The wild boar is inside a cage.

## outside

1. 何かのモノが別のモノの外側にある。
2. 物理的な境界線が強調され、入れ物に着目する。



- We heard strange noises outside the house.
- The wild boar rushed boldly outside a cage.



## 第二十四回 トッピング編 (前置詞その2)

### 前後横を指す前置詞

- POINTS ▶▶▶
- V と組み合わせたり V を自動詞にする。
  - S の前にくると前置詞節になる。
  - 複合前置詞は両方のイメージを持つ。

それぞれ

上横下を示す前置詞三つ

**1. above** : 対象から見て上を指す。

**2. by** : 対象から見て隣を指す。

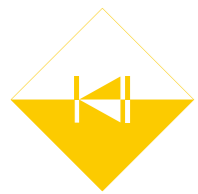
**3. below** : 下を指す。

 **above**



 **base line**

 **below**



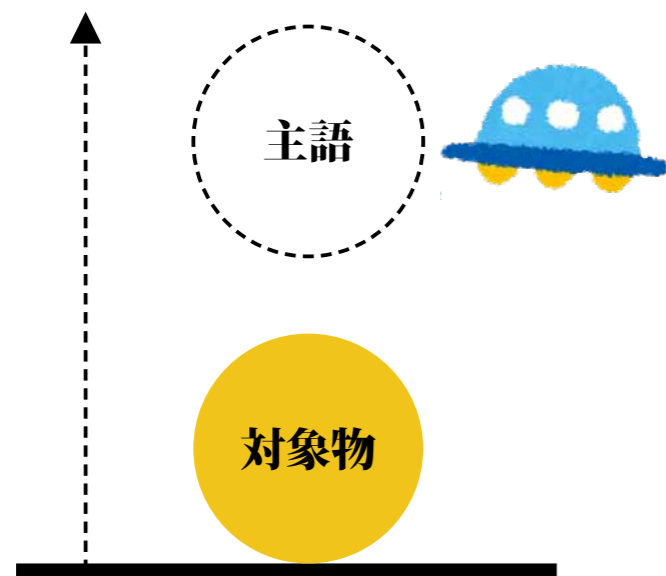
## 第二十四回 トッピング編 (前置詞その2)

### 前後横を指す前置詞

- POINTS ▶▶▶
- V と組み合わせたり V を自動詞にする。
  - S の前にくると前置詞節になる。
  - 複合前置詞は両方のイメージを持つ。

## above(上)

1. 対象物から見て主語が物理的にその上に位置している。
2. above のあとに来る名詞の方が下にある。



UFO are flying above our heads.

(UFO は私たちの頭上を飛んでいる。)

A man believed that he was above the law.

(男は自分が法律よりも高い位置にいると信じていた。)

## by(横)

1. 対象物が何かの真横に位置しているイメージ。
2. by は常に主語のそばに何かがあるイメージ

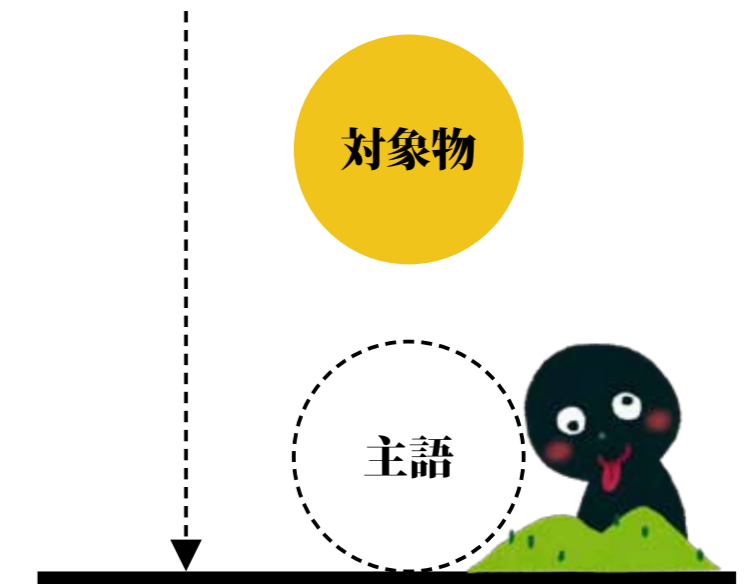


The alien stood by children looking out over the fields.

(宇宙人は子供の横に立ち、野原を見渡していた。)

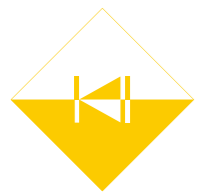
## below(下)

1. 対象物から見て主語が物理的に低い位置にいる。
2. below のあとに来る名詞の方が上にある。



Black shadows are watching us below our car.

(デイダラボッチ達は私たちの車の下から私たちを凝視している。)



## 前後を指す前置詞二つ

主語との位置関係を表す時に使う

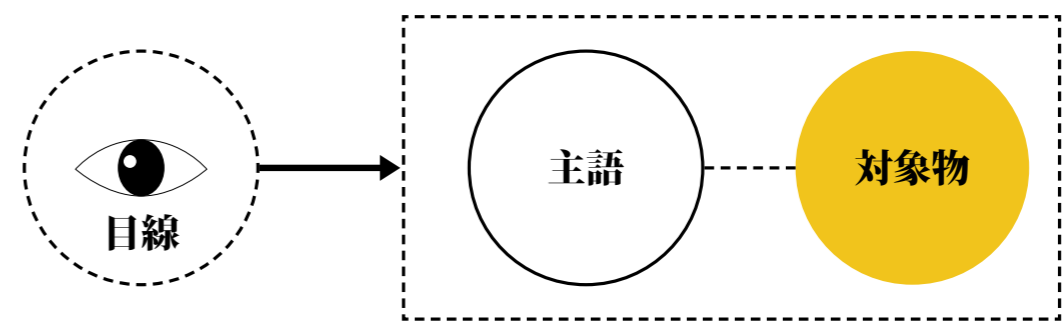
- **in front of** : 対象の前
- **behind** : 対象の後ろ



- POINTS ▶▶▶
- V と組み合わせたり V を自動詞にする。
  - S の前にくると前置詞節になる。
  - 複合前置詞は両方のイメージを持つ。

## in front of

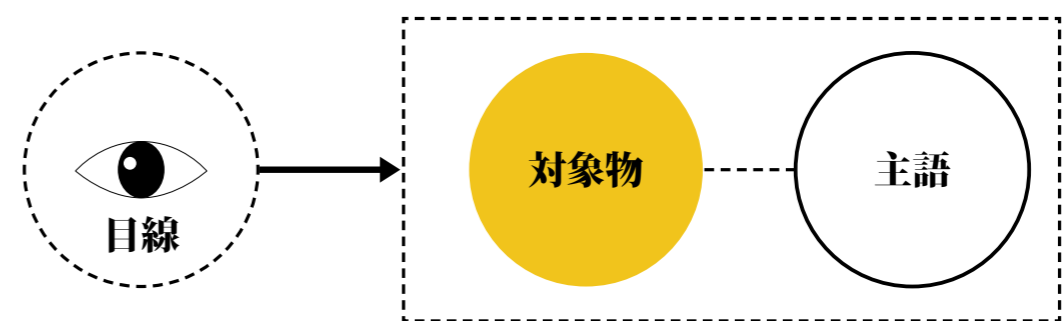
1. 対象物の目の前に主語があり、その状態を眺めている。
2. 主語と対象物の位置関係を客観的に見ている。



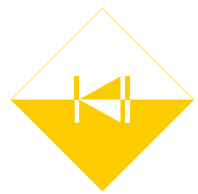
A car is parked in front of the building.  
 (車がビルの前に駐車されている。)

## behind

1. 対象物の裏に主語があり、その状態を眺めている。
2. 主語と対象物の位置関係を客観的に見ている。



It seems that mice are behind the wall.  
 (ネズミが壁の裏にいるように思える。)



## 第二十四回 トッピング編 (前置詞その2)

### 通過を指す前置詞

通過を指す前置詞の三つ目  
使用頻度はそれなりに高い。

• **across** : 対象を横切り通過

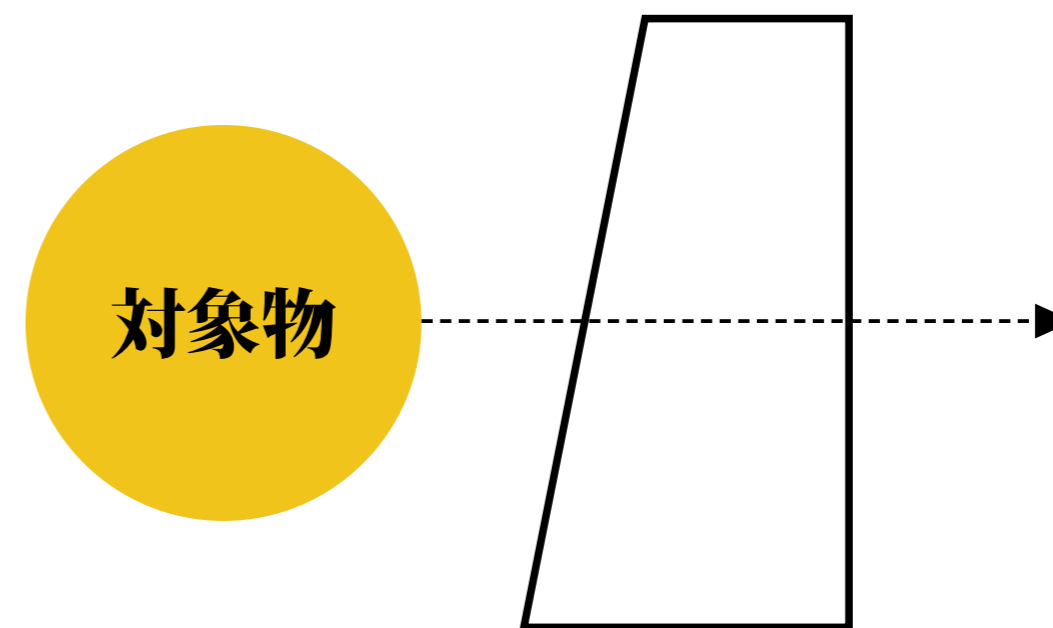


**across**

- POINTS ▶▶▶
- V と組み合わせたり V を自動詞にする。
  - S の前にくると前置詞節になる。
  - 複合前置詞は両方のイメージを持つ。

## Across

1. 平面的な区間を横切るイメージ
2. 道案内等, 地図などで平面的にみた図形をさして使うこともできる。



They walked across the railway of station.  
(彼らは駅の線路を横切った。)